

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	華建策 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	様邸 新築工事	
所在地	滋賀県近江八幡市	
竣工年月日	2017/05	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²
	1階床面積	57.55 m ²
	2階床面積	54.65 m ²
	3階床面積	- m ²
	延べ床面積	112.2 m ² (A)
開口部の仕様	窓	取巻(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密材の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
No.	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施錠だけ	○	
2	天井・床下換気口	普通に開めた状態	○	
3	郵便受け	普通に開めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に開めた状態	○	
5	基礎と床の裏方を形成している地下へ通じるドア	普通に開めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	合板レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の燃焼の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹き抜け・床下・小部屋などの測定対象の相当床面積		24.19 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 136.39 m ²	S = (A) - (B) + (C)	
測定対象とした建物の外皮内容積		V ₁ =	m ³ (測定対象を定めるときに記入すること)	

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

保証 新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーブックス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 史	登録番号	07203-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 229 (通気機による住宅等の気密性能試験方法)による (吹込法) 質量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2017年7月11日 13時30分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s (参考)			
	室内温度	31.7 °C	風向	(参考)			
	外気温度	33.6 °C	風速測定位置	(参考)			
			気圧	hPa (参考)			

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	20.0	31.1	40.0	48.8	61.1					
通気量: Q (m ³ /h)	50	95	114	131	129					

隙間特性値: n ($n < n < 2$)	1.02
透気率($\Delta P=1Pa$ 時の通気量): s	2.8 m ³ /h・Pa ^{1/2}
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	26.4 m ³ /h
係数: b	0.673
総相当隙間面積: a (m ²)	18 cm ²
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	0.1 cm ² /m ²

